

第9回大分市幼児教育振興並びに市立幼稚園及び保育所の在り方検討委員会 議事録

1. 開催日時

平成30年10月5日（金） 午後2時45分～3時30分

2. 開催場所

大分市役所議会棟4階 全員協議会室

3. 出席者

委員15名（欠席3名） 事務局15名

4. 傍聴者

3名

5. 次第

1. 開会

2. 議事

（1）大分市幼児教育・保育振興計画（案）の市民意見公募において寄せられた意見等の概要とそれに対する市の考え方について

（2）大分市幼児教育・保育振興計画（案）の修正部分について

3. 閉会

6. 会議資料

・ 次第

・ 大分市幼児教育・保育振興計画（案）の市民意見公募において寄せられた意見等の概要とそれに対する市の考え方について資料1

・ 大分市幼児教育・保育振興計画（案）の修正部分について資料2

・ 大分市幼児教育・保育振興計画（案） 冊子資料

7. 議事概要

・ 本日の委員会の流れについて説明

議事（１）大分市幼児教育・保育振興計画（案）の市民意見公募において寄せられた意見等の概要とそれに対する市の考え方について資料に沿って事務局より説明
＜主な意見等＞

＜委員＞

パブリックコメントに対する市の考え方についての公表の有無は。

＜事務局＞

在り方検討委員会で議論された後、市ホームページ等で公表することとなる。

＜委員＞

基本方針の５の重点施策の中で、「市立の認定こども園を設置するまで統廃合を行う中で多年制保育や一時預かりの事業の拡大について検討していくこととする」となっているが、市立幼稚園の休園・統廃合基準上では、１５人以下だと３年で統廃合となっている。

大南地区では、非常に厳しい状況になっていると思われるため、早急に検討して頂き、多年制や一時預かりを実施してもらいたい。

＜事務局＞

大南地区には、戸次と判田の２つの幼稚園があり、平成３０年４月の入園児数について、判田が７名、戸次が１４名で、両方とも１５名以下となっている。今後、認定こども園をいつ、どこにつくるのか、庁内で検討していくこととしており、案ができれば公表等も行いたいと考えている。

＜委員＞

地区公民館区域に市立の認定こども園を設置する際には、その地域にある私立の認定こども園や幼稚園等の兼ね合いも考えてもらうという認識で良いのか。

＜事務局＞

当然、地域において、市立だけではなく私立施設も子育て支援の要として大きな役割を果たしてきたため、各地区公民館区域のどこにどのような規模でつくるのか検討していきたい。

議事（２）大分市幼児教育・保育振興計画（案）の修正部分について資料に沿って事務局より説明

<主な意見等>

<委員>

今後の市立幼稚園がどうなっていくのか不安な声をたくさん聞くので、保護者が理解できるように解りやすく情報提供して頂きたい。

<事務局>

1 1月から市立幼稚園の募集が始まるため、それに向けて、特に今年の入園児童数が9名以下となっている市立幼稚園のある自治会には、まず自治会長さんを中心とした方々に説明し、その後、その校区の住民の方々に情報が伝わるよう努めていく。

<委員>

情報提供は早ければ早いほど保護者の方も見通しが立ち、周辺の地域の方々も心構えができると思われる。

<委員>

修正箇所の表現について、基本方針1では、「あいさつや簡単な言葉かけの中に母語を使ったり」のあとには、再度「～たり」を使う必要がある。

また、基本方針3では、「地域の伝統行事への参加や」の後は、名詞を並列する必要がある、「身近な自然に触れること」と表現するか、「触れる場の提供」とか「触れる場の設定」など「子どもの感性を豊かにする体験」という表現で並列した方がよいと思う。

<事務局>

貴重なご意見について検討する。

<委員>

基本方針5の中で、国の方針として、平成27年度から、子育て世代包括支援センターの取組が提言されているが関連はないのか。

<事務局>

子育て世代包括支援センターについては、現在、大分市でも保健所を含め、十分機能を果たしており、子ども家庭支援センターとの連携の中での位置付けや記載事項の整合性という部分と思われるため、再度確認したい。

<委員>

基本方針5の中で、大分市では、今後、市立施設が、私立の幼児教育・保育施設と、関係者及び関係機関をつなげるコーディネーターとしての役割を担うこととなるが、全国で、市立の保育所や幼稚園が無い都市は、どのような形態になっているのか。

<事務局>

他都市のネットワークの仕組みについて調査しておらず詳細については把握していない。

<委員>

平成31年度から10年間の幼児教育・保育の指針となる大分市幼児教育・保育振興計画を策定するという主旨で協議を重ね、すべての教育保育施設地域家庭及び行政が、共通の認識の下で連携協働して取り組む計画としている。

この計画がどのように浸透し定着させていくのか教えてもらいたい。

<事務局>

委員の方々に1年間ご協力いただき、次の10年の計画として策定する大分市幼児教育・保育振興計画であるため、関係部署そして各施設にもすべて情報提供していきたい。さらに、具体的な取り組み項目や施策なども記載をしているので、一つずつ実現に向けて実行していきたい。

<委員>

定着化、それから一部文言について意見が出たが、大きな修正はないと理解している。

本日をもって当検討委員会での大分市幼児教育・保育振興計画の審議については、区切りとさせていただきたい。これまで委員の皆さまから長い間様々なご意見を賜り、そしてご検討を重ねていただき、大分市幼児教育・保育振興計画（案）の一定の取りまとめが出来たことに対しお礼を申し上げます。ご協力本当にありがとうございました。

以上で議事を終了します。